

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	入居者様の日々の変化に気づいている職員は多い。ただし、共有されていることが少ない。聞いてない、知らなかったと言う職員がいる。	職員全員が共有することで介助、援助の統一化をし、入居者様の変化に対応する。できることを継続することで、喜びを感じていただく。	<ul style="list-style-type: none"> 変化に気づいたら申し送りに記入、ほのぼのに入力する。 全員が申し送りを確認し、サインをする。 月1回のリズム会議で確認しあう。 	12ヶ月
2	28	入居者様個々のニーズを捉えず、日常生活が通り一遍となっている。座りっぱなしの事も多い。	個々にやりたいことを聞き出し、実施することで笑顔を引き出す。	<ul style="list-style-type: none"> ご本人様のやりたいことを叶える。 いろいろな事にチャレンジしご本人様に合うものを見極める。 誕生日にご本人様のやりたいことを叶える。 職員間で意見交換しやりたいことを見つける。 	12ヶ月
3	35	地域との関わりがコロナ以降、減少している。災害が起きた場合はまずは自分の身は自分で、と運営推進会議で総代さんが言われました。周りの安全が確保されたのち相互にできることを考えていきたい。	地域との関わりを増やし、普段からお互いに気づける存在にする。	<ul style="list-style-type: none"> 散歩に出かけ地域の方と顔見知りになったり、会話する。(どんな方が入居しているかを感じてもらおう) 運営推進会議で認知症のことを知っていただく場とする。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。